

第34回酸性雨問題研究会シンポジウム
—大気エアロゾルとその植物・人間へのインパクト—

主催：酸性雨問題研究会

日時：2011年5月21日（土）13時～17時

会場：東京農工大学農学部 2号館11講義室

東京都府中市幸町3-5-8

http://www.tuat.ac.jp/basic_information/access/index.html

座長：土器屋由紀子（江戸川大学・名誉教授、東京農工大学・元教授）

挨拶：畠山 史郎（東京農工大学農学部環境資源科学科・教授、
研究プログラム領域代表）

第1部 エアロゾル入門

1. エアロゾル： ミクロとマクロの会合の場所（13:05-13:50）

原 宏（東京農工大学農学部フィールドサイエンスセンター・教授）

《休憩13:50-14:00》

第2部 エアロゾル研究の最前線

2. エアロゾル沈着の科学（14:00-14:35）

松田 和秀（明星大学理工学部総合理工学科・准教授）

3. 日本の果てのエアロゾル：長期観測から見えるもの（14:35-15:10）

兼保 直樹（産業技術総合研究所地球環境評価研究グループ）

4. スギ花粉由来エアロゾルって、どうなってるの？（15:10-15:45）

王 青躍（埼玉大学工学部環境共生学科・准教授）

5. 植物に対するエアロゾルの影響（15:45-16:20）

伊豆田 猛（東京農工大学農学部環境資源科学科・教授）

《休憩16:20-16:30》

第3部 「エアロゾル学」創成を目指して

6. 畠山 史郎（16:30-16:50）

7. 総合討論（16:50-17:00）

参加費：無料ただし資料代500円

参加申込方法：葉書、FAXまたはe-mailで下記宛にお願いいたします。

申し込み・問い合わせ先：酸性雨問題研究会

〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1

慶應義塾大学理工学部応用化学科 田中 茂

TEL/FAX：045-566-1572

e-mail：tanaka@applc.keio.ac.jp

参加申込み締切日：5月18日（水）必着